

## 第47期（自平成27年4月1日至平成28年3月31日）事業報告

### [I] 概要

当財団は、世界無形文化遺産である能楽を中心に我が国古来の伝統芸能を広く普及させることを目的に次の事業を展開しています。

次世代への能楽の伝承と育成及び技術の向上を目的とする「振興事業」、能楽を中心とした伝統芸能の公開及び普及並びに伝統芸能の調査・研究及び資料の収集と提供を目的とする「普及事業」、公益目的事業の支えになっている舞台運営事業の「収益事業」。

### [II] 本年度の事業の状況

#### 1. 公益目的事業

##### (1) 振興事業

今年度は次の通り受託・補助金を得て児童・生徒等、学生向けに延べ44回（鑑賞延人数約9,344人）の公演を開催しました。

##### ① 「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演－」

文化庁の「文化芸術による子供の育成事業－巡回公演」の受託を得て、また各県や市の教育委員会の後援により、福岡・長崎・熊本の小・中学校での能楽公演を、10校1,888人に開催しました。

##### ② 鎌倉能狂言教室

文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」の助成及び鎌倉市教育委員会の後援を得て、鎌倉市内の14校の小学生1,260人を対象に「鎌倉能舞台」にて狂言鑑賞・体験教室を開催しました。

##### ③ 四日市市立中学校狂言体験鑑賞教室

「四日市能楽連盟」主催（公益財団法人岡田文化財団の助成事業）の「中・高校生の為の能狂言教室」を受託し、四日市市内の中学校4校2,299人を対象に公演を行いました。

##### ④ 神奈川県「青少年のための能楽鑑賞体験教室」

神奈川県と小田原市より共催負担金を得て、神奈川県下の小・中・高校を対象とする体験ワークショップと能楽鑑賞教室の公演を6回、2,394人に行いました。

#### ⑤ 個別各学校主催の能狂言鑑賞会受託事業

東京都の私立中高・大学、神奈川県私立高校から授業の一環としての学生能楽鑑賞会を受託し、各校の講堂や能楽堂で公演を行いました。また、鎌倉を修学旅行・遠足等で訪れた小学生向けの狂言鑑賞体験教室を「鎌倉能舞台」にて行いました。個別学校主催の学生公演は10校、1,652人が鑑賞しました。

### (2) 普及事業

本年度実施した事業は次のとおりで、公演回数延べ19回、延人数約4,976人が鑑賞しました。

#### ① 県民のための能を知る会（鎌倉・横浜公演）

能狂言を定期的に開催し、伝統芸能「能」の普及を図るとともに、古都鎌倉文化の向上に寄与することを目的として、「鎌倉能舞台」及び「公益財団法人横浜芸術文化振興財団」が運営する「横浜能楽堂」にて、13回 1,829人に能公演を行いました。本公演にあたり、神奈川県から「文化芸術活動団体事業補助金」を、「独立行政法人日本芸術文化振興会」から「芸術文化振興基金助成金」を受けました。

#### ② 能を知る会（東京公演）

上記の能を知る会の公演事業の一環として、演目に必要とする舞台の規模上、又、より多くの市民に能を知ってもらう機会を提供するため「独立行政法人日本芸術文化振興会」の能楽専門公演場である「国立能楽堂」（東京）で2回の公演を開催、747人が鑑賞いたしました。

#### ③ 受託公演

次のとおり、県・市等の行政関係、神社等から、イベントや市民の情操教育の一環として、能狂言の公演を受託し、それぞれの場所に出向き公演（鑑賞延人数約2,400人）を開催いたしました。

- ・薪能（神奈川県寒川神社から「相模神事能」を、小田原善福寺から「報恩講能楽奉納」を受託。）
- ・市民能（前橋市主催の「和の集い」と、東京都府中市「府中の森芸術劇場」での「市民能」を受託。）

## ⑤ 調査・研究

また、伝統芸能の調査と研究及び資料の収集と提供として、未記録演目の録音録画・写真撮影、必要に応じて能楽関連の調査・研究とこれに基づく作り物・小道具等の制作を行なっています。これらの資料は要望に応じて一般に公開しています。

## 2. 収益事業

### (1) 舞台運営事業

#### ① 貸会場

当能舞台は、やや小ぶりながらも舞台と客席が近く、椅子に座って楽に鑑賞できる座敷舞台となっており、客席も150席と少なく、舞台と観客の一体感を醸し出せるように各所に独自の設計を取り入れておりますので、能狂言・邦楽のみならず多種の芸能上演・鑑賞・お稽古・おさらい会・発表会の場として、又、講演会や呉服・花展等の展示会場として大変ご利用し易くなっております。

今年度は、邦楽のおさらい会の他、会社の入社式、アロマ教室、オリンパス写真の講演会、大仏通り商店街主催での芸人 西野亮廣 絵本展・講演会、などにもご利用いただきました。

#### ② 能楽博物館

能の公演日以外は、能舞台と見所に能面・装束・楽器を展示しており、モニターで能の解説をご覧頂ける能楽博物館として一般公開しております。今年度は年間で600人程の来場者がありました。

#### ③ グッズ販売等

オリジナルクリアファイル、タオル、カレンダーなどの販売を行っております。

## 3. その他

### 賛助会員制度

当財団の第一目的の「能楽の振興及び普及」を支えてくれる支援者を広く募集するための賛助会員制度を発足しました。27年12月の発足より3月末までで、従来の「友の会会員」の移行を含めて137件のご加入をいただきました。

これからも「どなたにも馴染める能」の振興と普及に努め、社会への一層の貢献を目指す所存です。今後とも皆様のご支援をお願いいたします。